

日本生理学会
第 114 回近畿生理学談話会
プログラム

【日時】 2022 年 11 月 26 日（土） 9:30 ～ 17:00 （9:00 受付開始）

【会場】 滋賀医科大学 臨床講義棟 1 階
〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

【幹事】 滋賀医科大学 統合臓器生理学部門 等 誠司

第 114 回近畿生理学談話会概要

【日時】 2022 年 11 月 26 日 (土) 9:30 ~ 17:00 (9:00 受付開始)

【会場】 滋賀医科大学 臨床講義棟 1 階

〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

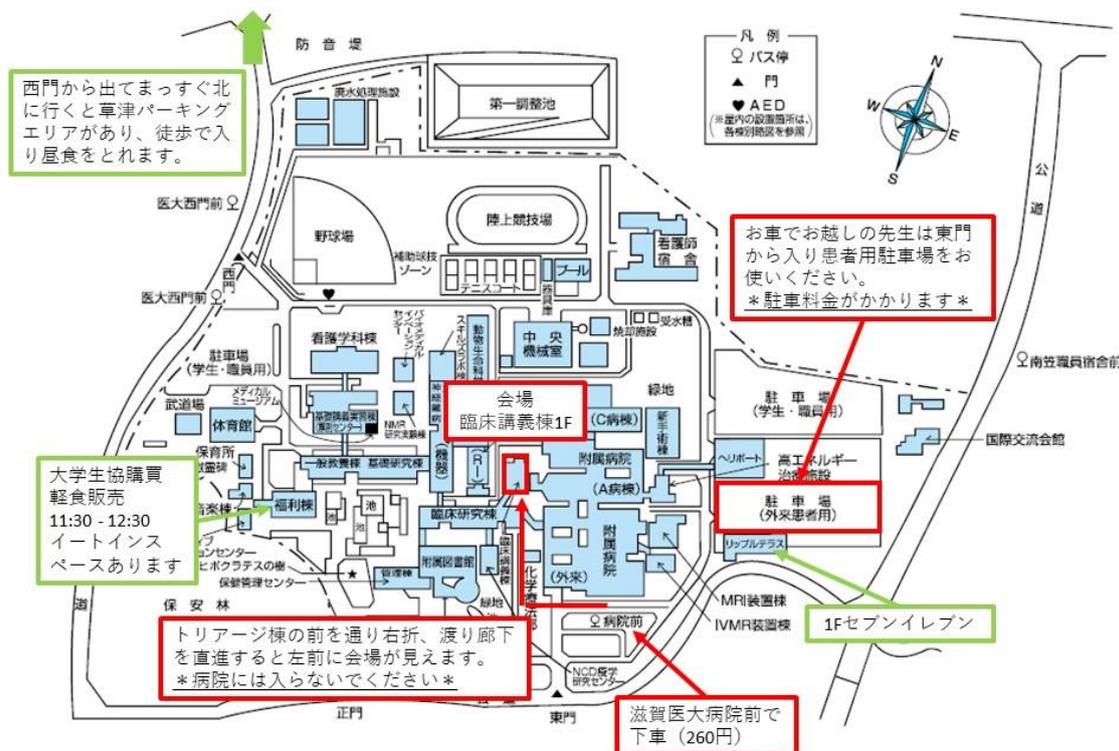
【幹事】 滋賀医科大学 統合臓器生理学部門 等 誠司

【問合せ】 滋賀医科大学 統合臓器生理学 第 114 回近畿生理学談話会事務局

TEL: 077-548-2149 e-mail: kinseiri@belle.shiga-med.ac.jp

【HP】 http://www.shiga-med.ac.jp/~hqphysi1/physiol1/meeting/114th_kinki-seiri.html

キャンパスマップ



第 114 回近畿生理学談話会プログラム

会場 1

セッション	時間	演者	タイトル
若手1	9:30	山崎熙成	明暗シフト環境暴露に伴う腸内細菌叢の変容プロセス
	9:45	佐下橋 杏実	IKr阻害作用を導入したモルモット心室筋細胞数値モデルを用いたPK/PDモデル構築による薬物作用の時間経過の推定
	10:00	藤江 春花	線条体投射ニューロン活動の入力周波数特性に対するドーパミンの影響
	10:15	井上 陽賀	α -2アドレナリン受容体作動薬の静脈投与が頸部迷走神経活動に及ぼす影響
	10:30-10:35		休憩
一般1	10:35	小野 和也	マウスモデルによる内耳前庭器官の発生と機能解析
	10:55	河合 喬文	内側手綱核のニコチン応答において見出された新規の興奮性制御機構
	11:15	佐々木 真理	ERK活性は、膜電位によって制御される
	11:35-13:00		お昼休憩
若手3	13:00	上村 優輝	協調運動時の全脳神経活動の可視化
	13:15	榎本 玲佳	ヒト心室筋細胞の一次元ユニットモデルを用いた再分極メカニズムに関する考察
	13:30	森本 夏実	拘束浸水ストレスによる海馬CA1神経活動と海馬フィールドポテンシャルおよび脳波の変化とその相同性
	13:45	吉田 健人	アミノ酸バランス検知システムによる食欲調節メカニズムの解明
	14:00	平尾 拓也	Transforming growth factor-b1 and bone morphogenetic protein-2 inhibit differentiation into mature ependymal cells.
	14:15-14:20		休憩
若手5	14:20	曾谷 堯之	生体網膜イメージング法開発により切り拓く糖尿病網膜症の病態解明
	14:35	岡本 翔太	ヒト鼻粘膜線毛細胞における空気中(0.04% CO ₂)での細胞内pHによる線毛運動維持機構
	14:50	張 芸馨	心筋細胞モデルのイオン電流組成を決定するパラメーター最適化法の開発
	15:05	三橋 賢大	マカクザル皮質脊髄路損傷後の運動機能回復における大脳半球間連絡の役割
	15:20-15:30		休憩
一般3	15:30	陳 以珊	新規GIRKチャネル作用薬の発見と作用機序の解明
	15:50	大河内 善史	糖鎖修飾から推定する電位依存性プロトンチャネルHv1の2量体化の場所
	16:10	竹内 裕子	生体ナノチューブ構造体の蛍光イメージングを用いた輝度測定
	16:30	倉橋 隆	生体ナノチューブ構造体内物質拡散制限に関するランダムウォークモデルによる検証
	16:50-16:55		若手優秀発表賞 発表
	16:55-17:00		閉会の挨拶 (等先生、次回幹事校)

第 114 回近畿生理学談話会プログラム

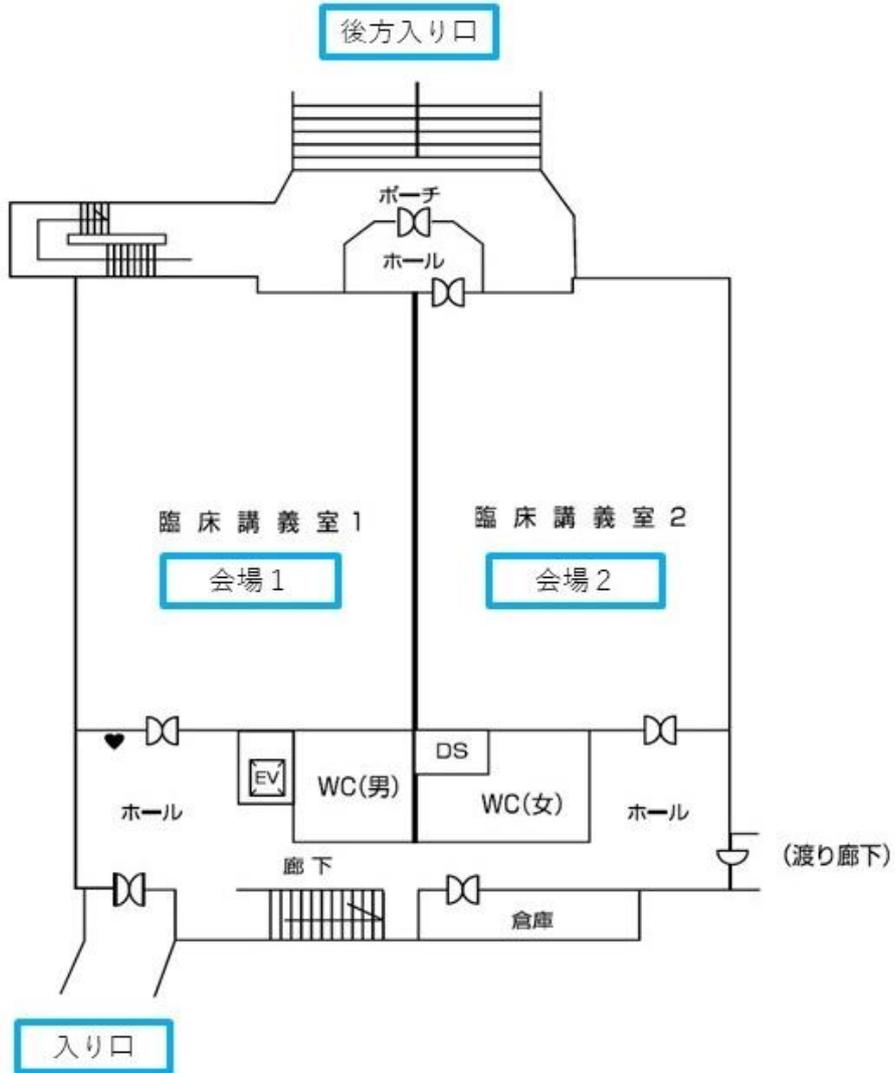
会場 2

セッション	時間	演者	タイトル
若手2	9:30	丸山 世倫	肝臓特異的Acadm欠損マウスの食行動解析
	9:45	高山晃行	デスモソームタンパク質Desmoplakinは海馬歯状回において一次繊毛のrootletに局在する
	10:00	小林 千夏	運動時の骨格筋におけるヘキソキナーゼフラックス増加に必要な安静時および運動時細胞内グルコース濃度の推定
	10:15	柴田 智弘	マウスの報酬予測行動における線条体ドーパミン放出動態の解析
	10:30-10:35		休憩
一般2	10:35	Muangkram Yuttamol	Pathophysiological changes in electrophysiological properties due to mutations in ionic current-encoding genes of photoreceptor: A mathematical model
	10:55	野村 憲吾	scRNA-seqとインターセクショナル光遺伝学を用いた末梢の塩味コーディング機構の解明
	11:15	若井 恵里	シスプラチン難聴に対する有機カチオントランスポータ2阻害薬の有効性
	11:35-13:00		お昼休憩
若手4	13:00	原亮介	心室筋細胞モデルにおける細胞内Ca ²⁺ イオン平衡濃度決定メカニズムの解析
	13:15	森 新	熱産生脂肪細胞の糖質摂取制御における役割の解明
	13:30	青峰 良淳	インポーチンα3 (KPNA3) 欠損による報酬に対する動機づけの上昇とその脳内ネットワーク変化
	13:45	石尾 政宜	A novel virtual reality task for measuring strategic decision-making for balancing the reward and cost
	14:00	森 梨沙	GABAA受容体のPI(4,5)P2感受性に関する検証
	14:15-14:20		休憩
若手6	14:20	Efendi Oulan G.H.N.B.	Rare Sugar prevents diet-induced obesity by inducing hepatic FGF21
	14:35	Asmaa Abdullah	Fut9 Deficiency Causes Abnormal Neural Development in the Mouse Cerebral Cortex and Retina
	14:50	宮本 健史	リスク/リターンのバランスに基づく意思決定に関与する前頭皮質神経振動の解読
	15:05	張 博洋	TRPV1 は視床下部弓状核のPOMC ニューロンの浸透圧のセンサーである
	15:20-15:30		休憩
一般4	15:30	河尾 直之	成長ホルモンが骨格筋と骨におよぼす影響におけるマイオカインの役割
	15:50	坂田 宗平	筋型電位依存性ナトリウムチャンネルをノックアウトしたゼブラフィッシュの解析
	16:10	永井 信夫	マウス新規肺塞栓モデルの確立
	16:30	佐々木 努	FGF21-オキシトシン系は飲酒を調節する
	16:50-16:55		若手優秀発表賞 発表
	16:55-17:00		閉会の挨拶 (等先生、次回幹事校)

会場案内

滋賀医科大学 臨床講義棟 1階

会場 1：臨床講義室 1、会場 2：臨床講義室 2



【発表について】

1. 発表は口演形式で、使用言語は自由です。発表時間は下記の通りです。
*若手セッション*発表時間 10分、質疑 5分
*一般セッション*発表時間 17分、質疑 3分
2. 演題発表時に冒頭で利益相反 COI の開示をお願いします。COI スライド例を参考にしてください。利益相反がある場合は スライドでの開示に加えて添付の「日本生理学会 利益相反申告書 様式3」をあらかじめご記入の上、受付時にご提出ください。
3. 会場にてご自身のパソコンをプロジェクターに接続し、発表していただきます。
*接続端子は HDMI です、ご自身のパソコンに HDMI 端子が接続できない場合は切替器をご持参ください。事務局にて Windows のパソコンを用意しておりますので、ご利用される場合は受付時にお申し出ください。
*午前のセッションの演者：9時～9時30分までに接続、動作確認をお願いします。
*午後のセッションの演者：お昼休憩時に接続、動作確認をお願いします。
4. ご発表の1つ前の演題が始まったら、次演者席で待機をお願いします。

【感染対策について】

1. 当日朝に自宅で体温の計測をお願いします。37.5℃以上の方は、参加されないようにお願いします。
また、陽性者の濃厚接触者となった場合（同居家族等が陽性となったとき、アルバイト・外勤先等でマスクをせず陽性者と会話・食事を行ったとき等）、同居家族等が行政から濃厚接触者と判定された場合もご参加されないようにお願いします。
* 発表予定の方が上記に該当した場合はすみやかに、事務局へご連絡ください（kinseiri@belle.shiga-med.ac.jp）。演題取り消し、または体調によっては遠隔でご発表いただけるよう対応いたします。
2. 会場では発表中も含めて常時マスク着用をお願いします。
特に食事中（マスクを外している間）は、可能な限り他者との距離を取り、会話を極力控えるようお願いいたします
3. 3密の回避にご協力ください。
4. その他会場では、手指消毒液の設置、マイクのアルコール消毒、会場入場制限（50%、各会場 74 名まで）、常時換気など基本的な感染対策を徹底させていただきます。
5. なお感染対策については、基本的には滋賀医科大学でのガイドラインに沿って行います。あらかじめご了承ください。
<https://www.shiga-med.ac.jp/corona20200410>